

就労継続支援B型事業所 社会福祉法人 新

●中新田自立スクエア

狭山市中新田73-3 ☎2958-7832

どのような仕事を担当していますか？
焼き鳥班として焼き鳥の串打ちやつくね作りなどの仕事をしています。中でも、つくねをこねる作業が好きです。肉を細かく切り、丁寧な下ごしらえを心掛けています。
勤務形態はどうなっていますか？
週5日、9時30分から15時まで勤務しています。体調に合わせて無理なく通えているので、自分のペースで働けることができます。
難しかった仕事でできたように感じたことはありますか？
鶏皮に串を刺す作業は、回しながら通すため、最初は難しかったです。4月ほど続ける中で少し

田中 涼さん
焼き鳥班のメンバー

「おいしかった」の一言が原動力
人とのつながりが仕事の喜びに



販売の様子。看板は手作りで製作したもので「MOTT」の由来はメンバーの名前の頭文字

ずっと慣れて、スムーズにできるようになりました。
働き続ける中で、自分自身どんな変化がありましたか？
以前はあいさつが苦手でしたが、ここで働くようになって身に付きました。今では普段の生活でも自然とできています。
仕事のやりがいを教えてください
作った焼き鳥を施設内のキッチンカーで販売しています。お客さんから「おいしかった」と言ってもらえることが一番うれしいです。10月には施設外のイベントへ出店する予定があり、初めてのお客さんも多いと思います。人と関わることが好きなのでとても楽しみです。

●かふえ・れんげ草

狭山市入間川1-22-12 ☎2968-4751



どのような仕事を担当していますか？
席やメニューのご案内やドリンク・デザート作り、料理の提供・盛り付け、買い出しなどを担当しています。みんなで食べるまかないを作ることもあります。
接客で大切にしていることはありますか？
店内で気持ち良く過ごしていただけるよう、小さな気配りを大切にしています。お冷が少なくなっているか気を配り「おかわりはいかがですか」と声を掛けるなど、お客さんに寄り添った対応を意識しています。
働いていてうれしかったことや楽しいと感じる瞬間はありますか？
お客さんにおいしかったよと声を掛けてもらえることが本当にうれしいです。仕事の仲間と会話をする時間も楽しみの一つですね。

自信と成長の源は、お客様との関わり



ドリンク作りが得意な小林さん。コーヒーやレモネードが人気メニューだそうです



働き続ける中で、自分自身どんな変化がありましたか？
今までは自分の言葉を相手に伝えることが得意ではありましたが、仕事での接客を通して自信を持って伝えることができるようになりました。おすすめの飲み物の紹介もできますよ。

9月は 障害者雇用 支援月間



誰もが自分らしく働けるまち

市では、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指し、障害の有無に関わらず支え合えるまちづくりを推進しています。障害のある方が自分らしく働き、それぞれの場所で活躍できること。その背景には、一人一人の個性や能力を生かせる環境づくりと、働くことを支える人や場の存在があります。今月は、障害のある方の「働く」について、それぞれの姿を紹介します。

障害者雇用

障害の有無に関わらず、誰もが自分の意思や能力を生かして働き、仕事を通じて社会に参加できる「共生社会」を実現するための大切な基盤が障害者雇用です。安心して働き続けられるよう「障害者雇用促進法」では、事業主に対して、一定の割合で障害者を雇用すること、差別をなくすこと、必要な配慮を行うことを定めています。

環境を整えることで変わる

障害のある方の雇用に関し、特性を強みとして生かすことは、企業にとって貴重な労働力の確保になります。また、職場環境の改善やコミュニケーションの活性化が図られることで、誰もが働きやすい職場となり、企業全体の生産性が向上します。

就労系障害福祉サービス

- 就労移行支援
一般企業で働くことを希望する方に対して、就職のサポートをします
- 就労定着支援
一般企業に就職をした方に対して、仕事や生活の相談、企業との調整を行います
- 就労継続支援
一般企業で働くことが難しい方に働く場を提供し、知識や能力の向上を支援します
A型：雇用契約を結び、給与を受け取りながら働きます
B型：雇用契約を結ばず、成果に対して工賃を受け取ります

●狭山市障害者就労支援センター

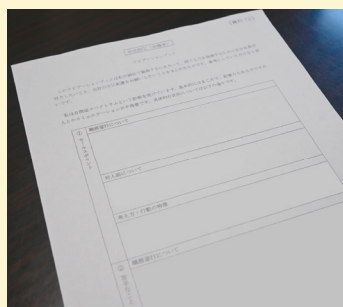
狭山市入間川1751-9(多機能型支援施設ワークアップさやま内) ☎2997-9903

運営主体:社会福祉法人みのり福祉会

障害のある方の就職活動の支援から、就職後に安心して働き続けるための定着支援、障害者雇用に取り組む企業への支援まで、幅広くサポートしています。



石平 拓磨さん
センター長



自己理解の基礎となる自己紹介シートを作成

本人と企業の双方が、無理することなく安心して働き続けられるということを重要視しています。困り事が生じた際には企業を訪問し、仕事の様子を確認

就職後も安心して働くために

サポートしていくことです。

就職後も安心して働くために

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

サポートしていくことです。

働くことで人とのつながりが広がり、経済的な選択肢も増え、人生がより豊かになると思っています。障害のある方にも、働くことにぜひ挑戦してほしいです。そのためには、障害のある方が自己理解を深め、適切な職種に就くこと、企業が障害への理解を深め、一人一人の力を生かせる環境を作ることが、誰もが安心して働ける社会の実現に大切なことだと考えています。

働くことの一步を踏み出して

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

みてくださ

手に取る こと、利用することが応援につながります

障害者就労施設からの製品購入や業務発注にご協力を

市内の障害者就労施設では、障害のある方が、食品や雑貨の製造・販売、箱の組み立てや清掃、印刷などの仕事に責任を持って取り組み、その成果として工賃を得ています。心を込めて作られた製品や丁寧な作業が魅力です。ぜひご利用ください。



▲施設や製品などの詳細はこちら

業務受注

名刺やチラシなどの印刷
簡単な内職作業
シール貼り・封入・発送作業
除草・清掃作業

食品

お弁当、クッキー、お団子、パン、まんじゅう など



雑貨

ビーズアクセサリ、エプロン、ダイヤモンドコースター、どんぐりアート など



問合せ 障がい者福祉課へ ☎2941-2679

●(株)アドバンス

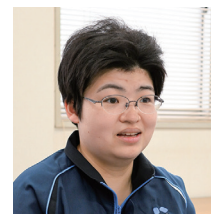
狭山市北入曾856-4

1992年に、当時の親会社である(株)コーセーの特例子会社*として設立。障害の有無に関わらず、一人一人の特性を生かした働きやすい職場づくりに取り組んでいます。従業員118人のうち、障害のある方は46人です。化粧品の製造・充填・仕上げ、箱の組み立て、梱包などの業務を行っています。8年度の県知事「ふれあい訪問」では、視察先として選ばれました。

※障害者の雇用の促進と安定を図るため、事業主が障害者雇用に特別の配慮をした子会社のこと



アドバンスで働くお二人に
お話を伺いました



根本 遥香さん
(入社9年目)
商品のエア洗浄
や箱作り、梱包作
業などを担当

！仕事のやりがいを教えてください

これまであまり担当することがなかった梱包作業を任されるなど、できることが少しずつ増えてきたことです。

！職場の雰囲気はどうか？

年齢の近い仲間と一緒に昼食や休憩時間を和気あいあいと過ごすことが多いです。私は歌を歌うことが好きなので、休日に職場の人とカラオケに行くこともあります。この会社に入って友達がたくさんできました。



川崎 翔さん
(入社6年目)
製品のフィルム
包装や検品、箱作
りなどを担当

！どのようなことを意識して仕事をしていますか？

検品の作業では、万が一のごみの混入や、不良品なども見逃すことのないよう、特に集中して確認するようにしています。

！将来の目標はありますか？

将来は自分で働いたお金で、一人暮らしをしたいと思っています。そのためにお給料を貯金しながら、毎日の仕事を頑張っています。

私たちは、障害を特別視するのではなく、一人一人の個性や特徴として捉え、誰もが能力を発揮できる環境づくりを大切にしています。施設のバリアフリー化はもちろんです。聴覚障害のある社員とのコミュニケーションは、タブレット端末による文字変換を活用しています。写真付きの注意事項を製造ラインのモニターに表示するなど、誰もがスムーズに作業できる環境を整え、さらに、身体への負担が大きい作業の機械化など、省力化も進めています。人が担う仕事の価値も大切に、みんなが長く働ける環境づくりを目指しています。

段階的な育成と支援体制

相談しやすい安心して働けるよう、ジョブコーチ(職場適応援助

障害への理解と個性を生かす環境づくり

私たちは、障害を特別視するの



左から工場長 田中さん、生産課長 國分さん、管理課長 池ノ内さん

企業の方にお話を
伺いました

採用は時間をかけてお互いを
知る

採用前に3、4回の実習を行い、仕事への適性や苦手なことを改善するための姿勢を見ています。また、会社が一方的に選ぶというわけではなく、本人が「ここで働きたい」と思えるかも重視しています。お互いの思いが合致した上で、協調性を持って職場の仲間と一緒に頑張れる方を探しています。

